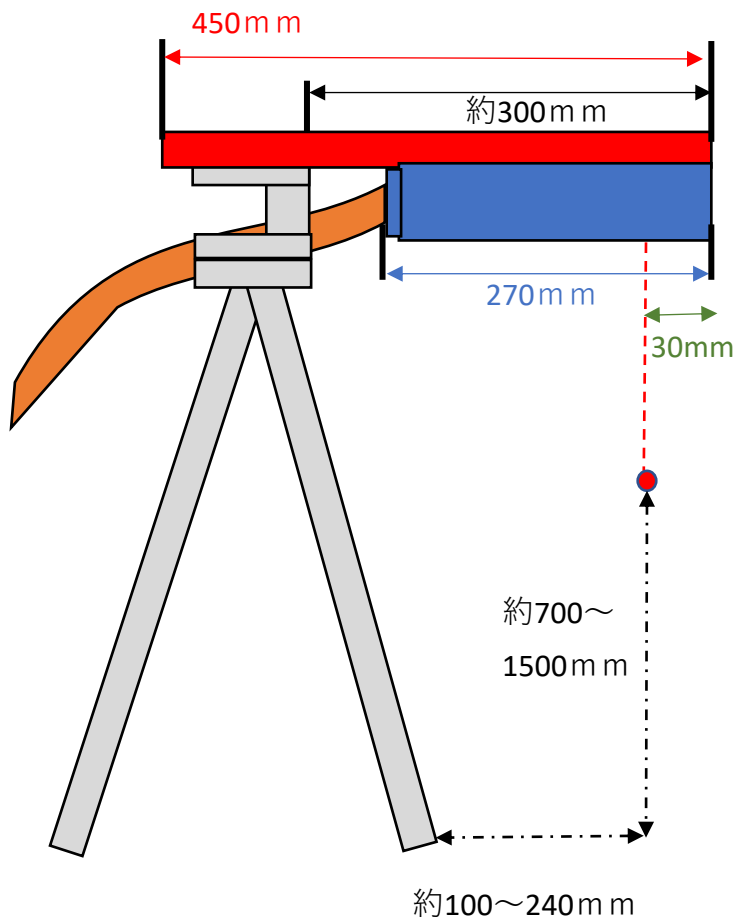


三脚使用での水冷ジャケット固定方法

※イメージ図であるため実際に作成を行った場合、水冷ジャケット位置は多少前後することがございます。

アクト電子株式会社
営業部 岡峰



延長板 (標準品450mm)

ドップラ取付部分幅
約300mm

水冷ジャケット部 (270mm本体部)

重量：約2.0kg

ケーブル重量 (5m)：約3kg (全体)

レーザ焦点距離照射部より245mm

レーザ照射口ジャケット先端より30mm

※参考焦点位置 (延長板450mm)

焦点位置足先より約240mm (足伸ばさず)

焦点位置足先より約100mm

(最大まで伸ばした場合)

焦点高さ約700mm (足伸ばさず)

焦点高さ約1500mm

(最大まで伸ばした場合)

現場にて水冷ジャケット使用したドップラを設置する場合、マグネットスタンドでは重さに耐えきれず、アームの固定をしてもアームが曲がりセンサが落ちます。

三脚を使用しますとマグネットスタンドと比べて安定致します。

現在弊社延長板は、450mmのものしかなくこちらで実際の現場で使用する場合に際し、距離が足りない場合がございますので、延長板長さ+350mm致しまして計800mmとします。

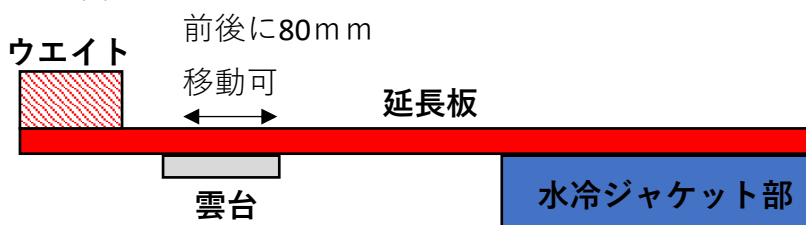
ただし、水冷ジャケットは重量がございますので、三脚が転倒する場合がございます。

対策方法といたしまして、三脚足の間ネットを張りその上に重りを置く。

延長板の水冷ジャケット取付位置の反対側にウエイトを取りつける。

(検討段階であるため、センサ側、ウエイト側それぞれの長さはどれほどになるか不明となります。)

※イメージ図



実際の写真（参考用デモ品）



三脚取付風景 1



レーザー照射口



三脚取付風景 2



ケーブル部